

第1号様式（第3条関係）その1

産業廃棄物収集運搬業実績報告書（令和4年度）

（特別管理産業廃棄物を除く。）

R5 年 6 月 7 日

東京都知事 殿

【報告者】

住所 東京都国立市矢川3丁目23番地の11

氏名 株式会社リスト
代表取締役 遠藤 重雄
(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

電話番号 042-571-0010



運搬実績 ① 東京都内(八王子市除く。) ⇒ 東京都内(八王子市除く。) ② 東京都内(八王子市除く。) ⇒ 他道府県又は八王子市 ③ 他道府県又は八王子市 ⇒ 東京都内(八王子市除く。)	左記①~③のいずれかの実績 あり なし	許可番号 1 3 - 00 - 017058
担当者氏名 三田 和広	担当者電話番号 042-571-0010	

産業廃棄物の収集運搬受託量 ※自社運搬(排出者と運搬受託者が自社の場合)は、集計から除いてください。

コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】					コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】												
		百	十	千	百	十			百	十	千	百	十	少数点 以下6桁							
0100	燃え殻					0	●	000000	1300	紙くず					1	6	4	●	519000		
0200	汚泥					7	8	●	271000	1400	木くず					1	0	2	●	698000	
0300	廃油					6	4	●	309000	1500	繊維くず					0		●	000000		
0400	廃酸					0	●	444000	1600	動植物性残さ					5		●	290000			
0500	廃アルカリ					0	●	309000	1700	動物系固形不要物					0		●	000000			
0600	廃プラスチック類			1	1	9	9	●	858000	1800	動物のふん尿					0		●	000000		
0700	ゴムくず					0	●	000000	1900	動物の死体					0		●	000000			
0800	金属くず					1	0	●	813000	2000	産業廃棄物を処分するために処理したもの (例 焼却灰の溶融固化物等)					0		●	000000		
0900	ガラス・コンクリート・陶磁器くず					8	8	●	559000	5000	石綿含有産業廃棄物					0		●	000000		
1000	鉱さい					0	●	000000	6100	水銀含有ばいじん等					0		●	000000			
1100	がれき類 (建設廃材のコンクリートを含む。)					0	●	000000	6200	水銀使用製品産業廃棄物					5		●	917000			
1200	ばいじん					0	●	000000	合 計							1	8	1	4	●	987000

注1: がれき類などに該当するものであつても、石綿を含有する場合は「5000 石綿含有産業廃棄物」に分類してください。(0100~2000のコードに計上しないでください。)
 注2: 金属くず、廃プラスチック類、汚泥などに該当するものであつても、「水銀使用製品産業廃棄物」又は「水銀含有ばいじん等」とマニフェストに記載されている場合は、「6100 水銀含有ばいじん等」、「6200 水銀使用製品産業廃棄物」に分類してください。(0100~2000のコードに計上しないでください。)
 注3: 「n」 「kg」は、「t」に換算し記入してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-	00	-	0017058
------	----------	-----	----	---	---------

この様式（第1号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	汚泥	⇒「廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。
コード	0200	⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	7 8 271000

都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬受託量	
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁
東京都(八王子市を除く) ※注2	7 7	983000
八王子市 ※注2	0	288000
埼玉県	.	.
千葉県	.	.
神奈川県	.	.
茨城県	.	.
栃木県	.	.
群馬県	.	.
合計	7 8	271000

運搬先の都道府県又は八王子市	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3
	具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破碎など)				運搬先に○を記入					
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。				【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。					
	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁
東京都(八王子市を除く) ※注2	7 8	271000
八王子市 ※注2
埼玉県
千葉県
神奈川県
茨城県
栃木県
群馬県
合計	7 8	271000

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記してください。

【B】自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)	
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	.

運搬量合計 【A】+【B】	
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	.

※注1：都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸したものが対象です。

※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く。）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。

※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】 東京都へ申請している車両について				【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車（2t用）2台の場合							
車両の総台数	12	台	車両の最大積載量の総和	36650	t	車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13 - 00 - 0017058
------	----------	-------------------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	廃油	⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。
コード	0300	⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

[A] 収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方[B]に記入) ※注1	(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)		(運搬先別内訳 ※注2)																
	都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬受託量 【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	運搬先の都道府県又は八王子市					中間処理業者へ運搬したもの					最終処分業者へ運搬したもの					積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3
			【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。																
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算			
6.3 309000	東京都(八王子市を除く) ※注2	6.3 093000	東京都(八王子市を除く) ※注2	6.4 309000															
	八王子市 ※注2	1 216000	八王子市 ※注2																
	埼玉県		埼玉県																
	千葉県		千葉県																
	神奈川県		神奈川県																
	茨城県		茨城県																
	栃木県		栃木県																
	群馬県		群馬県																
	合計	6.4 306000	合計	6.4 309000															

※注1: 都内(八王子市を除く。)で積み込み又は積み卸したものが対象です。
 ※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く。)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】 東京都へ申請している車両について				【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車(2t用)2台の場合							
車両の総台数	12	台	車両の最大積載量の総和	36850	t	車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

令和4年度 産業廃棄物収集運搬業実績報告書(特別管理産業廃棄物を除く。)

事業者名	株式会社 リスト	13-00-0017058
------	----------	---------------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
 収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	廃酸
コード	0400

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

[A] 収集運搬受託量
(委託を受け運搬したものを。自社運搬分は下方[B]に記入)
※注1

【単位:トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	少数点
							以下6桁
0							444000

都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬受託量	
	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
	百 十 万 千 百 十 一	少数点
		以下6桁
東京都(八王子市を除く。) ※注2	0	439000
八王子市 ※注2	0	005000
埼玉県		
千葉県		
神奈川県		
茨城県		
栃木県		
群馬県		
合計	0	444000

運搬先の都道府県又は八王子市	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3
	具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破碎など)				運搬先に〇を記入					
	(焼却)	()	()	()	(埋 立)	(海洋投入)	()	()		
	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。									
	百 十 万 千 百 十 一	少数点	百 十 万 千 百 十 一	少数点	百 十 万 千 百 十 一	少数点	百 十 万 千 百 十 一	少数点	百 十 万 千 百 十 一	少数点
		以下6桁		以下6桁		以下6桁		以下6桁		以下6桁
東京都(八王子市を除く。) ※注2	0	444000								
八王子市 ※注2										
埼玉県										
千葉県										
神奈川県										
茨城県										
栃木県										
群馬県										
合計	0	444000								

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記してください。

[B] 自社運搬 ※注1
(排出者と運搬者が自社)

【単位:トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	少数点
							以下6桁

運搬量合計
[A]+[B]

【単位:トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	少数点
							以下6桁

※注1: 都内(八王子市を除く。)で積み込み又は積み卸したものが対象です。

※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く。)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。

※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】 東京都へ申請している車両について				【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車(2t用)2台の場合							
車両の総台数	12	台	車両の最大積載量の総和	36850	t	車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-	00	-	0017058
------	----------	-----	----	---	---------

この様式（第1号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	廃アルカリ
コード	0500

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

[A] 収集運搬受託量
(委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方[B]に記入)
※注1

【単位：トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	小数点
万	万	万	千	百	十	一	以下6桁
							0
							309000

第1号様式(その1)の
該当種類の数量欄へ
転記してください。

[B] 自社運搬 ※注1
(排出者と運搬者が自社)

【単位：トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	小数点
万	万	万	千	百	十	一	以下6桁

運搬量合計
[A]+[B]

【単位：トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	小数点
万	万	万	千	百	十	一	以下6桁

都道府県又は 八王子市	発生地別の 収集運搬 受託量						
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算					
百	十	万	千	百	十	一	小数点
万	万	万	千	百	十	一	以下6桁
東京都 (八王子市を 除く。) ※注2	0						309000
八王子市 ※注2							
埼玉県							
千葉県							
神奈川県							
茨城県							
栃木県							
群馬県							
合計	0						309000

運搬先の 都道府県 又は 八王子市	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3																						
	具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破碎など)				運搬先に○を記入																											
(焼却) () () ()	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。																															
	百	十	万	千	百	十	一	小数点	百	十	万	千	百	十	一	小数点	百	十	万	千	百	十	一	小数点	百	十	万	千	百	十	一	小数点
	万	万	万	千	百	十	一	以下6桁	万	万	万	千	百	十	一	以下6桁	万	万	万	千	百	十	一	以下6桁	万	万	万	千	百	十	一	以下6桁
東京都 (八王子市を 除く。) ※注2	0							309000																								
八王子市 ※注2																																
埼玉県																																
千葉県																																
神奈川県																																
茨城県																																
栃木県																																
群馬県																																
合計	0							309000																								

※注1：都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸したものが対象です。

※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く。）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。

※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】 東京都へ申請している車両について				【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車（2t用）2台の場合							
車両の総台数	12	台	車両の最大積載量の総和	36850	t	車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-	00	-	0017058
------	----------	-----	----	---	---------

この様式（第1号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	⇒「廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。
コード	0600	⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 （委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入） ※注1	都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬受託量 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)					(運搬先別内訳 ※注2)					積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3																
			中間処理業者へ運搬したもの					最終処分業者へ運搬したもの																						
			具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破碎など)					運搬先に○を記入 (埋立・海洋投入)																						
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">百</td><td style="width: 20%;">十</td><td style="width: 20%;">万</td><td style="width: 20%;">千</td><td style="width: 20%;">百</td><td style="width: 20%;">十</td><td style="width: 20%;">一</td><td style="width: 20%;">少数点以下6桁</td> </tr> <tr> <td>1</td><td>1</td><td>9</td><td>8</td><td></td><td></td><td></td><td>858000</td> </tr> </table>	百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁	1	1	9	8				858000	東京都(八王子市を除く) ※注2	9	3	4	134000	東京都(八王子市を除く) ※注2	1	1	9	9	858000			
百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁																							
1	1	9	8				858000																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">百</td><td style="width: 20%;">十</td><td style="width: 20%;">万</td><td style="width: 20%;">千</td><td style="width: 20%;">百</td><td style="width: 20%;">十</td><td style="width: 20%;">一</td><td style="width: 20%;">少数点以下6桁</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁									八王子市 ※注2	2	6	6	724000	八王子市 ※注2								
百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁																							
	埼玉県							埼玉県																						
	千葉県							千葉県																						
	神奈川県							神奈川県																						
	茨城県							茨城県																						
	栃木県							栃木県																						
	群馬県							群馬県																						
運搬量合計 【A】+【B】																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">百</td><td style="width: 20%;">十</td><td style="width: 20%;">万</td><td style="width: 20%;">千</td><td style="width: 20%;">百</td><td style="width: 20%;">十</td><td style="width: 20%;">一</td><td style="width: 20%;">少数点以下6桁</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁									合計	1	9	9	858000	合計	1	1	9	9	858000			
百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁																							

※注1：都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸したものが対象です。

※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く。）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。

※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】 東京都へ申請している車両について	【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車（2t用）2台の場合								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">車両の総台数</td> <td style="width: 50%;">12 台</td> </tr> <tr> <td>車両の最大積載量の総和</td> <td>36850 t</td> </tr> </table>	車両の総台数	12 台	車両の最大積載量の総和	36850 t	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">車両の総台数</td> <td style="width: 50%;">9 台</td> </tr> <tr> <td>車両の最大積載量の総和</td> <td>24 t</td> </tr> </table>	車両の総台数	9 台	車両の最大積載量の総和	24 t
車両の総台数	12 台								
車両の最大積載量の総和	36850 t								
車両の総台数	9 台								
車両の最大積載量の総和	24 t								

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-	00	-	0017058
------	----------	-----	----	---	---------

この様式（第1号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
 収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	紙くず	⇒「廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。
コード	1300	⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 （委託を受け運搬したもの。自社 運搬分は下方【B】に記入） ※注1 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	都道府県 又は 八王子市	発生地別の 収集運搬 受託量 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)					(運搬先別内訳 ※注2)					積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3
			中間処理業者へ運搬したもの					最終処分業者へ運搬したもの						
			具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破砕など) (焼却) () () (埋立・海洋投入)											
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。														
百 十 万 千 百 十 一 少数点 百 十 万 千 百 十 一 少数点 百 十 万 千 百 十 一 少数点 百 十 万 千 百 十 一 少数点 百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁														
1 6 4 519	東京都 (八王子市を除く) ※注2	1 5 9 750000	東京都 (八王子市を除く) ※注2	1 6 4 519000										
	八王子市 ※注2	4 769000	八王子市 ※注2											
	埼玉県		埼玉県											
	千葉県		千葉県											
	神奈川県		神奈川県											
	茨城県		茨城県											
	栃木県		栃木県											
	群馬県		群馬県											
1 6 4 519000	合計	1 6 4 519000	合計	1 6 4 519000										

※注1：都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸したものが対象です。
 ※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く。）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。
 ※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】 東京都へ申請している車両について				【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車（2t用）2台の場合							
車両の総台数	12	台	車両の最大積載量の総和	36850	t	車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t
注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量と比較し「t」で計算されているか確認してください。											

事業者名	株式会社 リスト	13-00-0017058
------	----------	---------------

この様式（第1号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	木くず
コード	1400

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	発生地別の 収集運搬 受託量	中間処理業者へ運搬したもの		最終処分業者へ運搬したもの		積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3
		具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破碎など)		運搬先に○を記入			
		(焼却) () ()		(埋立・海洋投入)			
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。					
百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁
102.698000	96.844000	102.698000					
東京都(八王子市を除く。) ※注2	9.6	東京都(八王子市を除く。) ※注2	102.698000				
八王子市 ※注2	5.854000	八王子市 ※注2					
埼玉県		埼玉県					
千葉県		千葉県					
神奈川県		神奈川県					
茨城県		茨城県					
栃木県		栃木県					
群馬県		群馬県					
合計	102.698000	合計	102.698000				

第1号様式(その1)の
該当種類の数量欄へ
転記してください。

【B】自社運搬 ※注1
(排出者と運搬者が自社)

【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	

運搬量合計
【A】+【B】

【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百 十 万 千 百 十 一 小数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	

※注1：都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸したものが対象です。

※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く。）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。

※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】 東京都へ申請している車両について	【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車（2t用）2台の場合
車両の総台数 12 台	車両の総台数 9 台
車両の最大積載量の総和 36850 t	車両の最大積載量の総和 24 t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

Table with 4 columns: 事業者名 (株式会社 リスト), 13-00-0017058

この様式（第1号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

Table with 2 columns: 産業廃棄物の種類 (動植物性残さ), コード (1600)

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

Table for [A] 収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの). Columns: 単位 (トン/年), 「m」「kg」は「t」に換算. Value: 5, 290000

Table for 発生地別の収集運搬受託量. Columns: 都道府県又は八王子市, 単位 (トン/年), 「m」「kg」は「t」に換算. Value: 0, 000000

Table for 運搬先別内訳. Columns: 運搬先の都道府県又は八王子市, 中間処理業者へ運搬したもの, 最終処分業者へ運搬したもの, 積替保管施設へ運搬したもの, 再生・売却 ※注3

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記してください。

Table for [B] 自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社). Columns: 単位 (トン/年), 「m」「kg」は「t」に換算. Value: ., .

Table for 発生地別の収集運搬受託量 (continued). Rows: 東京都(八王子市を除く) ※注2, 八王子市 ※注2, 埼玉県, 千葉県, 神奈川県, 茨城県, 栃木県, 群馬県, 合計

Main table for 運搬先別内訳. Columns: 東京都(八王子市を除く) ※注2, 八王子市 ※注2, 埼玉県, 千葉県, 神奈川県, 茨城県, 栃木県, 群馬県, 合計

Table for 運搬量合計 [A]+[B]. Columns: 単位 (トン/年), 「m」「kg」は「t」に換算. Value: ., .

※注1: 都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸したものが対象です。

※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く。）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。

※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

Table for 確認欄 and 記載例. Columns: 車両の総台数 (12), 車両の最大積載量の総和 (36850 t), 記載例 (2 tトラック5台, 5 tトラック2台, 塵芥車(2 t用) 2台の場合), 車両の総台数 (9), 車両の最大積載量の総和 (24 t)

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-00-0017058
------	----------	---------------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	金属くず
コード	0800

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

[A] 収集運搬受託量
(委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方[B]に記入)
※注1

【単位：トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	少数点
							以下6桁
			1	0	4		813000

第1号様式(その1)の
該当種類の数量欄へ
転記してください。

[B] 自社運搬 ※注1
(排出者と運搬者が自社)

【単位：トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	少数点
							以下6桁

運搬量合計
[A]+[B]

【単位：トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	少数点
							以下6桁
			1	0	4		813000

都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬受託量	
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
東京都(八王子市を除く。) ※注2	9	8
八王子市 ※注2	5	8
埼玉県		
千葉県		
神奈川県		
茨城県		
栃木県		
群馬県		
合計	1	0
		4
		813000

運搬先の都道府県又は八王子市	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3																						
	具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破碎など)				運搬先に○を記入																											
(破碎) () () ()	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。																															
	百	十	万	千	百	十	一	少数点	百	十	万	千	百	十	一	少数点	百	十	万	千	百	十	一	少数点	百	十	万	千	百	十	一	少数点
								以下6桁								以下6桁								以下6桁								以下6桁
東京都(八王子市を除く。) ※注2									1	0	4																					
八王子市 ※注2																																
埼玉県																																
千葉県																																
神奈川県																																
茨城県																																
栃木県																																
群馬県																																
合計									1	0	4																					

※注1：都内(八王子市を除く。)で積み込み又は積み卸したものが対象です。

※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く。)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。

※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】 東京都へ申請している車両について				【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車(2t用)2台の場合							
車両の総台数	12	台	車両の最大積載量の総和	36850	t	車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13 -	00	-	0017058
------	----------	------	----	---	---------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
 収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	ガラス・コンクリート・陶磁器くず
コード	0900

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したものの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)		(運搬先別内訳 ※注2)													
	都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬受託量	中間処理業者へ運搬したもの						最終処分業者へ運搬したもの						積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3
			具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破碎など)						運搬先に○を記入							
			(破碎) () () () () ()						(埋立・海洋投入)							
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算		【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。														
百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁		
8 8 . 559000	8 7 . 483000	8 8 . 559000														
東京都(八王子市を除く。) ※注2	8 7 . 483000	東京都(八王子市を除く。) ※注2	8 8 . 559000													
八王子市 ※注2	1 . 076000	八王子市 ※注2														
埼玉県		埼玉県														
千葉県		千葉県														
神奈川県		神奈川県														
茨城県		茨城県														
栃木県		栃木県														
群馬県		群馬県														
合計	8 8 . 559000	合計	8 8 . 559000													

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記してください。

【B】自社運搬 ※注1
(排出者と運搬者が自社)

【単位:トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百 十 万 千 百 十 一 少数点
万 万 万 千 百 十 一 以下6桁

運搬量合計
【A】+【B】

【単位:トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百 十 万 千 百 十 一 少数点
万 万 万 千 百 十 一 以下6桁

※注1: 都内(八王子市を除く。)で積み込み又は積み卸したものが対象です。
 ※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く。)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】	東京都へ申請している車両について				【記載例】	2 tトラック5台、5 tトラック2台、塵芥車(2 t用)2台の場合					
車両の総台数	12	台	車両の最大積載量の総和	36850	t	車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量と比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-	00	-	0017058
------	----------	-----	----	---	---------

この様式（第1号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	水銀使用製品産業廃棄物	⇒「廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。
コード	6200	⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】 収集運搬受託量 （委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入） ※注1 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬受託量 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)					(運搬先別内訳 ※注2)					積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3	
			(運搬先別内訳 ※注2)					(運搬先別内訳 ※注2)							
			(運搬先別内訳 ※注2)					(運搬先別内訳 ※注2)							
			中間処理業者へ運搬したもの					最終処分業者へ運搬したもの							
			具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破碎など)					運搬先に○を記入 (埋 立 ・ 海洋投入)							
			【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。												
			百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	
5 917000	東京都(八王子市を除く) ※注2	5 553000	5 917000												
	八王子市 ※注2	0 364000													
	埼玉県														
	千葉県														
	神奈川県														
	茨城県														
	栃木県														
	群馬県														
	合計	5 917000	5 917000												

※注1：都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸したものが対象です。
 ※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く。）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。
 ※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】 東京都へ申請している車両について				【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車（2t用）2台の場合							
車両の総台数	12	台	車両の最大積載量の総和	36850	t	車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

第2号様式（第3条関係）その1

特別管理産業廃棄物収集運搬業実績報告書（令和4年度）

R5年 6月 7日

東京都知事 殿

【報告者】
住所 東京都国立市矢川3丁目23番地の11
氏名 株式会社 リスト
代表取締役 遠藤 重雄
（法人にあつては名称及び代表者の氏名）
電話番号



運搬実績 ①東京都内(八王子市除く。) ⇒ 東京都内(八王子市除く。) ②東京都内(八王子市除く。) ⇒ 他道府県又は八王子市 ③他道府県又は八王子市 ⇒ 東京都内(八王子市除く。)	左記①~③のいずれかの実績 あり なし	許可番号	13 — 50 — 017058
担当者氏名	三田 和広	担当者電話番号	042-571-0010

特別管理産業廃棄物の収集運搬受託量 ※自社運搬(排出者と運搬受託者が自社の場合)は、集計から除いてください。

コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】						コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】								
		百	十	万	千	百	十			百	十	万	千	百	十			
0350	引火性廃油（6003を除く。）					7	●	461000	6001	燃え殻（有害）					0	●	000000	
0450	強廃酸（6004を除く。）					0	●	159000	6002	汚泥（有害）					0	●	000000	
0550	強廃アルカリ（6005を除く。）					0	●	101000	6003	廃油（有害）					0	●	000000	
2150	感染性産業廃棄物				1	6	●	8	400000	6004	廃酸（有害）					0	●	000000
2251	廃ポリ塩化ビフェニル					0	●	000000	6005	廃アルカリ（有害）					0	●	000000	
2252	ポリ塩化ビフェニル汚染物					0	●	000000	6006	鉍さい（有害）					0	●	000000	
2253	ポリ塩化ビフェニル処理物					0	●	000000	6007	ばいじん（有害）					0	●	000000	
2350	廃石綿等					0	●	000000	6008	廃水銀等					0	●	000000	
注：「m ³ 」「kg」は、「t」に換算し記入してください。								合計					1	7	●	6	121000	

事業者名	株式会社 リスト	13-	50	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

この様式（第2号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	引火性廃油
コード	0300

⇒「廃棄物の種類」は第2号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第2号様式（その1）の0350から6008までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	発生地別の 収集運搬 受託量	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3
		具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破碎など)				運搬先に○を記入					
		【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算				【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算し数字を記入してください。					
東京都 (八王子市を除く) ※注2 7 461000	東京都 (八王子市を除く) ※注2 5 701000	焼却 () () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()
八王子市 ※注2 1 760000	八王子市 ※注2 1 760000	焼却 () () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()
埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県
運搬量合計 【A】+【B】 7 461000	運搬量合計 【A】+【B】 7 461000	合計 7 461000	合計 7 461000	合計 7 461000	合計 7 461000	合計 7 461000	合計 7 461000	合計 7 461000	合計 7 461000	合計 7 461000	合計 7 461000

※注1: 都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸したものが対象です。
 ※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く。）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】	東京都へ申請している車両について	【記載例】	2 tトラック5台、5 tトラック2台、塵芥車（2 t用）2台の場合
車両の総台数	12 台	車両の総台数	9 台
車両の最大積載量の総和	36850 t	車両の最大積載量の総和	24 t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-	50	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

この様式（第2号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	強硫酸	⇒ 「廃棄物の種類」は第2号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。
コード	0450	⇒ 「コード」は第2号様式（その1）の0350から6008までのうちから1つを記入してください。

（収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2）

（運搬先別内訳 ※注2）

[A] 収集運搬受託量 （委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方[B]に記入） ※注1	
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百 十 万 千 百 十 一	少数点 以下6桁
0	159000

都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬受託量	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
		百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁
東京都（八王子市を除く。）※注2	0	058000
八王子市※注2	0	101000
埼玉県	.	
千葉県	.	
神奈川県	.	
茨城県	.	
栃木県	.	
群馬県	.	
合計	0	159000

運搬先の都道府県又は八王子市	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却※注3
	具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破碎など)				運搬先に○を記入					
	(焼却) () () ()				(埋立・海洋投入)					
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。									
	百 十 万 千 百 十 一	少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一	少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一	少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一	少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一	少数点以下6桁
東京都（八王子市を除く。）※注2	0	159000								
八王子市※注2	
埼玉県	
千葉県	
神奈川県	
茨城県	
栃木県	
群馬県	
合計	0	159000								

第2号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記してください。

[B] 自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)	
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百 十 万 千 百 十 一	少数点 以下6桁
.	.

運搬量合計 [A]+[B]	
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百 十 万 千 百 十 一	少数点 以下6桁
.	.

※注1：都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸ししたものが対象です。
 ※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く。）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。
 ※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】 東京都へ申請している車両について				【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車(2t用)2台の場合							
車両の総台数	12	台	車両の最大積載量の総和	36850	t	車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13 -	50	-	017058
------	----------	------	----	---	--------

この様式（第2号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	珪藻アルカリ
コード	0550

⇒「廃棄物の種類」は第2号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第2号様式（その1）の0350から6008までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百 十 万 千 百 十 一 小数点 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	0 101000

第2号様式(その1)の
該当種類の数量欄へ
転記してください。

【B】自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)	
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百 十 万 千 百 十 一 小数点 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	

運搬量合計 【A】+【B】	
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百 十 万 千 百 十 一 小数点 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	

発生地別の 収集運搬 受託量	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
	百 十 万 千 百 十 一 小数点 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	0 101000
東京都(八王子市を除く。) ※注2		
八王子市 ※注2		
埼玉県		
千葉県		
神奈川県		
茨城県		
栃木県		
群馬県		
合計	0	101000

運搬先の 都道府県 又は 八王子市	中間処理業者へ運搬したもの 具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破碎など)				最終処分業者へ運搬したもの 運搬先に○を記入				積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。				【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。					
(焼却) () () ()	百 十 万 千 百 十 一 小数点 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 小数点 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁
東京都(八王子市を除く。) ※注2	0	101000								
八王子市 ※注2										
埼玉県										
千葉県										
神奈川県										
茨城県										
栃木県										
群馬県										
合計	0	101000								

※注1：都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸したものが対象です。

※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く。）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。

※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】	東京都へ申請している車両について	【記載例】	2 tトラック5台、5 tトラック2台、塵芥車（2 t用）2台の場合
車両の総台数	12 台	車両の総台数	9 台
車両の最大積載量の総和	36850 t	車両の最大積載量の総和	24 t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13 -	50	-	017058
------	----------	------	----	---	--------

この様式（第2号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	感染性産業廃棄物
コード	2150

⇒「廃棄物の種類」は第2号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第2号様式（その1）の0350から6008までのうちから1つを記入してください。

【A】 収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	発生地別の収集運搬受託量	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3	
		具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破碎など)				運搬先に○を記入						
		【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算				【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算し数字を記入してください。						
百:十 万:万 千:千 百:百 十:十 一:一 少数点 以下6桁 1 6 8 400000	百:十 万:万 千:千 百:百 十:十 一:一 少数点 以下6桁 1 0 1 060000	百:十 万:万 千:千 百:百 十:十 一:一 少数点 以下6桁 1 6 8 400000										
東京都(八王子市を除く。) ※注2	東京都(八王子市を除く。) ※注2	東京都(八王子市を除く。) ※注2										
八王子市 ※注2	八王子市 ※注2	八王子市 ※注2										
埼玉県												
千葉県												
神奈川県												
茨城県												
栃木県												
群馬県												
合計	1 6 8 400000	1 6 8 400000										

第2号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記してください。

【B】 自社運搬 ※注1
(排出者と運搬者が自社)

【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 百:十 万:万 千:千 百:百 十:十 一:一 少数点 以下6桁
--

運搬量合計
【A】+【B】

【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 百:十 万:万 千:千 百:百 十:十 一:一 少数点 以下6桁
--

※注1: 都内(八王子市を除く。)で積み込み又は積み卸したものが対象です。
 ※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く。)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】 東京都へ申請している車両について <table border="1"> <tr> <td>車両の総台数</td> <td>12</td> <td>台</td> <td>車両の最大積載量の総和</td> <td>36850</td> <td>t</td> </tr> </table>	車両の総台数	12	台	車両の最大積載量の総和	36850	t	【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車(2t用)2台の場合 <table border="1"> <tr> <td>車両の総台数</td> <td>9</td> <td>台</td> <td>車両の最大積載量の総和</td> <td>24</td> <td>t</td> </tr> </table>	車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t
車両の総台数	12	台	車両の最大積載量の総和	36850	t								
車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	24	t								

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。